

令和7年度 上田地域広域連合指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

施設名称		大星斎場				
指定管理者名		株式会社 信州さがみ典礼		料金制導入区分	使用料(収納委託)	
指定管理期間		令和5年4月1日 ～ 令和10年3月31日 (5年間)				
施設所管課		上田地域広域連合 清浄園		担当者(内線)	緑川(22-2339)	
設置目的		墓地、埋葬等に関する法律(昭和 23 年法律第 48 号) 及び 地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号) の規定に基づき、斎場を設置する。				
指定管理者が行う業務内容		(1)斎場の運営に関する業務 ①火葬に関する業務 ②霊きゅう車運行に関する業務 ③ペット火葬料徴収に関する業務 (2)斎場の施設、設備等の維持管理に関する業務 (3)(2)に掲げるもののほか、広域連合長が必要と認める業務				
管理業務の状況	作業項目	作業内容		回数	実施日	実施状況
	日常点検	火葬設備・霊きゅう車・消防設備の点検		1日1回以上	毎日	職員が実施
	日常清掃	日常的な館内清掃		1日1回以上	毎日	職員が実施
	定期清掃	専門業者による館内清掃		月1回	毎月	清掃業者に委託
	消防設備点検	有資格者による法定点検		年2回	8月30日、2月24日	専門業者に委託
	火葬炉設備保守点検	専門業者による火葬炉設備の点検		年1回以上	6月5日	専門業者に委託
	ダイオキシン測定業務	法に準じた年1回の測定		年1回	12月24日	専門業者に委託
職員の配置状況	役職等(職務内容)				計画	実績
	斎場統括(1)・統括責任者(1)				1 人	1 人
	斎場業務従事者(6)・霊きゅう業務従事者(2)				8 人	8 人
	事務員				1 人	1 人
施設の利用状況	利用区分等	設定目標値	R7年度実績	達成率	R6年度実績	前年度比
	火葬執行件数	人	1,963 件	%	2,037 件	96.4 %
	ペット火葬執行件数	人	889 件	%	921 件	96.5 %
	霊きゅう車運行件数	人	1,904 件	%	1,995 人	95.4 %
		人	人	%	人	%
	開館日数	363 日	延べ利用者数(R7)	4,756 件	一日あたり利用者数	13 人
	(施設所管課による評価) 人体火葬、ペット火葬ともに多少の増減はあるものの、ほぼ横ばいを推移している。					
自主事業の状況	事業・イベント名(内容)				開催日時	参加者数
	ペット用骨壺の販売				通年	286
(施設所管課による評価) ペット用骨壺の販売については、単独火葬が多くペット用骨壺の販売の需要が多い。						

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

			項目	令和5年度 決算額	令和6年度 決算額	令和7年度 予算額	令和7年度 決算額	備考
指定管理者	指定管理業務	収入	指定管理料	66,012,000	70,581,000	74,893,000	74,893,000	
			計	66,012,000	70,581,000	74,893,000	74,893,000	
		支出	人件費	39,258,000	37,734,000	39,731,000	40,117,000	
			消耗品費	1,871,000	1,655,000	1,860,000	2,207,000	
			燃料費	17,378,000	16,109,000	19,596,000	16,188,000	
			光熱水費	3,037,000	3,209,000	3,942,000	3,158,000	
			修繕料	2,628,000	2,497,000	2,500,000	2,635,000	
			通信運搬費	264,000	285,000	414,000	266,000	
			手数料	307,000	359,000	224,000	476,000	
			保険料	214,000	564,000	235,000	223,000	
			委託料	3,018,000	3,436,000	3,867,000	3,574,000	
			使用料・借上料	538,000	74,000	875,000	901,000	
			寄付金	35,000	35,000	35,000	30,000	
			公課費	45,000	157,000	0	0	
			一般管理費等	-2,581,000	4,467,000	1,614,000	5,118,000	
			計	66,012,000	70,581,000	74,893,000	74,893,000	
			差引			0	0	0
	自主事業	収入	ペット用骨壺の販売	775,000	795,000	0	863,000	
			計	775,000	795,000	0	863,000	
		支出	ペット用骨壺の販売	387,500	397,500	0	431,500	
			計	387,500	397,500	0	431,500	
			差引			387,500	397,500	0
広域連合	歳入	分担金及び負担金	34,244,000	41,883,000	42,676,000	42,676,000		
		使用料及び手数料	36,561,000	35,073,000	34,419,000	34,343,000		
		繰越金・諸収入	11,089,351	13,083,973	11,272,000	12,774,051		
		計	81,894,351	90,039,973	88,367,000	89,793,051		
	歳出	報酬	0	0	0	0		
		旅費	0	0	0	0		
		需用費	9,983,600	13,750,000	12,745,000	12,681,900		
		役務費	54,180	58,302	65,000	64,278		
		委託料	66,012,000	71,076,000	74,893,000	74,893,000		
		工事請負費	0	1,012,000	0	0		
		備品購入費	0	0	0	0		
		負担金、補助金及び交付金	0	0	0	0		
		使用料及び賃借料	0	0	164,000	163,320		
		予備費	0	0	500,000	0		
		計	76,049,780	85,896,302	88,367,000	87,802,498		
差引			5,844,571	4,143,671	0	1,990,553		
総合計			6,232,071	4,541,171	0	2,422,053		

令和7年度 上田地域広域連合指定管理者モニタリング評価調書

	評価項目	判 断 基 準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。 責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	○
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。 (※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。 (※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	○
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。	○
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	第三者への業務委託は適正に行われているか。	○
		条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。	○
		収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	△
	支出の状況	収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	△
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	○
	経理事務・帳票類の保管等	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。 施設運営に不要な経費の支出がないか。	○
		経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。	○
		管理費用の執行状況は適正か。	○
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取り組みが行なわれているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。	○
		管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。 (※加入不要な施設は評価対象外)	○
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組みが整っているか。	△
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないように、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	○
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。	○
		特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	○
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	○
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	○
		就業規則が適正に整備されているか。	○
		36協定が適正に締結されているか。	○
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	○
		賃金の管理は適正か。	○
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	○
	各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	○
		安全衛生の管理体制は適正か。	○
個別事項			
(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載			

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和7年度(令和7年4月1日～令和8年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

- ・業務マニュアル等職員で共有し、業務の形骸化を防ぎ、常に同一水準のサービス提供に努めました。
- ・祭壇への名札掲示による使用火葬炉の明示等利用者の利便性に努めました。
- ・棺の火葬炉前台車への移し替えや、火葬中のデレッキ操作を最小限にし、御遺体の尊厳に配慮したサービスに努めました。

②経費節減に対する取り組み

- ・適正な燃焼温度(1,050℃以下)管理を適切に行い、燃料費の節減に努めました。
- ・施設内の空調・照明設備を利用に応じて電源の切替を行い、経費節減に努めました。
- ・場内の植栽手入れ、除草作業等を対応可能な内部職員で行うことにより経費節減に努めました。

③その他

ありません

(2)指定管理業務実施上の課題

- ・斎場利用者から、他家の御遺体が目に触れないようにとの要望が増えています。衝立等使用して対応していますが、要望に応えきれず苦慮しております。

(3)次年度以降の取り組み

- ・管理運営方針に基づき、良好なサービス提供に努め、施設管理を適正に行います。
- ・日常の点検、清掃業務を履行し、機器故障を未然に防ぎ、施設利用者に不快感を与えないよう務めます。
- ・良質なサービス提供を図るため、職員の接遇向上等研修を行います。

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

- ・障がい者等用区画駐車場が1台分しかないため、増設の要望が増加しています。
- ・外階段やペット火葬受付入口周辺に滑り止めマットを設置し、雨天や凍結時でも安心して利用できます。
- ・ペット火葬の対応を丁寧に接していただき、感謝の電話をいただきました。
- ・施設が以前よりきれいに、明るくなりました。
- ・プランターや花壇の整備により、施設全体の雰囲気向上しました。

②広域連合からの改善指示に対する対応(※ 市から改善指示等があった場合のみ)

ありません